

新トレーナーに聞きました!

新しく、ガールスカウトトレーナー1名、プログラムトレーナー5名が加わり、今、福井県支部のトレーナーチームは総勢10名になりました。リーダー、またはこれからリーダーを目指すみなさん楽しく、内容の充実した講習・研修をお届けしたいと張り切っています。

新しいトレーナーの素顔、横顔を紹介します。

- ① スカウトになったのはいつ?
- ② ニックネーム
- ③ トレーナーになったきっかけは?
- ④ トレーナーとしてやりたいことは?
- ⑤ 好きなB-Pのことは?
- ⑥ 今の夢は?



第9団

寺澤早苗

- ① 10年くらい前に団のリーダーになったとき。
- ② 寺ちゃん
- ③ 一緒にトレーナーを目指す仲間が出来たこと。
- ④ スカウトのお母さんにリーダーになってもらって、親子でガールスカウトを楽しんでもらいたい。子どもだけが楽しんでいるのはもったいない!
- ⑤ ガールスカウトは、いつもほほえみと歌を忘れない。そうすれば自分も楽しいし、他の人も楽しくする。
- ⑥ ずっと、ずっと、9団のリーダーとしてスカウトと一緒に活動する。



第28団

三富圭子

- ① 8年前にリーダーに。
- ② ニックネーム みとみ
- ③ リーダーとしての経験も積み、次の段階へステップアップしたいと思った。きっかけは「仲のいいリーダー達と一緒に試験を受けよう」でしたが、勉強するうちに活動の目的やガールスカウトの理念を再確認し、ガールスカウトの良さを実感しました。
- ④ ガールスカウトのノンフォーマル教育が、今の社会の子供達にとってとても必要なことなのだということを多くの人に伝えたい。
- ⑤ 友情はプーメランのようなもの、あなたが友情を次々と多くの人々に与えれば、それは必ずあなたの所に帰ってくる。
- ⑥ 日常英語を身につけて、バックスロジックへ1年間行きたいです。日本で開催されるアジア太平洋会議も見てみたい。



第4団

敬松雪枝

- ① 昭和40年、小学6年でジュニアに入団。
- ② ケイマッチャン
- ③ 私の経験を伝えたい思いから。
- ④ いろいろな会に参加したいです。
- ⑤ そなえよつねに



第26団

山岸登美子

- ① 第26団の発団当初からリーダーとして
- ② ねこちゃん 昔、ゲゲゲの猫娘に似ていたことに由来するが、娘ではなく今、猫のみ残る。
- ③ ヤングリーダーの育成に貢献したかったのと、先輩トレーナーがかっこよくて、あこがれた。
- ④ 将来、障害を持つ子どもたちのための団を作りたい。
- ⑤ 義務を果たし、他人を助け、率直で、正直で、快活で、勇敢であれ。いつもこれを正しく続けられれば、神のみ心がわかり、報いを得られるであろう。
- ⑥ 世界の人たちと出会い、握手したい。



第17団

林田とよ子

- ① 小学4年にジュニアスカウトとして。
- ② とよちゃん とよごさん
- ③ もっとガールの仲間を増やそうと思って。
- ④ いつか戸隠の夏のプログラムのスタッフに参加したいです。
- ⑤ Paddle your own canoe (自分のカヌーは自分でこげ。)
- ⑥ 福井県のガールスカウトをもっと増やして、今の倍くらいの会員で60周年を迎えたいです。



第4団

古市麻紀

- ① 小4に入団した時から
- ② まきちゃん
- ③ わたしのガールの仲間は多くなったけれど、福井県の仲間が減ってしまったから。
- ④ 戸隠で県キャンプ、全国キャンプを計画したいです。
- ⑤ Paddle your own canoe (自分のカヌーは自分でこげ。)
- ⑥ 福井で全国キャンプするぞ!

2011年2月12日、第28団の松原徳恵リーダーが亡くなりました。いつもにっこりと笑ってスカウトにそっと寄り添ってくれる松原リーダーに、心を癒されたスカウト達は大勢いました。スカウト一同で「楽しい集い」歌い、「さよならリーダー!」「ありがとうリーダー!」と涙でお別れしました。生涯現役でスカウト活動を全うしたリーダーの姿に深い感銘を受けました。謹んでご冥福をお祈りします。



50周年の記念誌にあなたの想いを寄せてください!

記念誌実行委員会では、今、記念誌の編集作業を進めています。この記念誌に今のあなたの想いを寄せてください。エッセイ、詩、短歌、俳句、書、スタイルは問いません。福井のガールスカウトとして残しておきたい今の気持ち、または今までの気持ち。締め切りは5月末日。たくさんのご参加お待ちしております。



【編集後記】

3月11日の東日本大震災が、様々なことに影響を及ぼしています。大切な命、かけがえのない生活そのもの、失ったものの大きさに戸惑うばかりです。「ガールスカウトとして何よりも先になすべきつとめは、人を助けることである。それはごく些細な日常のできごとでも、また、最悪の事態においても同じである。」B-Pのことは胸にスカウトとして行動したいと思えます。

ガールスカウト日本連盟福井県支部

〒918-8135 福井市下六条14-1 福井県生活学習館内 TEL(0776)41-4266 FAX(0776)41-4065 E-Mail: girl@scout-fukui.gr.jp

広報委員会・・・寺澤、三富圭子、吉田、松下、三富香織